

環境整備に関する特別委員会

日時：2020年12月12日10:00～12:00

場所：ダイヤランドホール（中ホール）

記録：吉原英文

参加者：役員、サービスセンター

出席12名

吉原英文（会長）、山口雅之（副会長）、藤田宗久（自主防）

日高卓（交通安全）山口和美（健康推進）、小西博子（地域美化）

サービスセンター

大塚、鈴木、草階、仲川、半田

オブザーバー

坂本健（さかもとたけし）

1. 環境整備事業実施内訳の説明

主に仲川さんが説明。

4つの地区に分けた地図と、プロジェクトによる写真により説明を行った。

2. 決定事項

（1）粗大ゴミの処理方法について、管理センターと区民の会の双方から提案を出す。

函南町では一般家庭の粗大ゴミは実質無料で処分できる一方で、業者による処分は産業廃棄物となるため多くのコストが掛かっている。

このコスト削減に向けた取り組みや処分方法の検討を行い、双方から改善提案を行うこととする。

(2) ゴミステーション4箇所に防犯カメラを付ける。

特に不法投棄が多く、かつマナーの悪いゴミステーションに防犯カメラを設置する。

(3) 環境整備に関するアンケートを取る。住民側からたたき台を作成。

森の里や地域公共交通に関するニーズを把握するアンケートを実施する。

アンケート対象者は土地だけの所有者を含む全契約者とする。

その内容に関しては特定の結論に誘導する意図的なものにならないよう十分注意して、まずは吉原がたたき台を作成する。

3. その他の主な意見

・カーブミラーのあるところの草刈りが不十分でまだ視界が悪い。(住民)
→カーブミラー自体の高さ調整を行い視界をよくする予定。(センター)

・危険な越境樹木の処分に関して、所有者への通知や費用面に関するルール作りを行い厳格な対処願う。(住民)

・越境樹木等に関しては、町の補助金依頼等にも反映させたいので道路の写真など調査資料のとりまとめをお願いしたい。(住民)

以上